

平成 17 年 1 月 5 日

レーザーキャナ感覚で使用できる高性能リニアイメージャ 3800g を販売開始。 高耐久性、高分解能、高速読取、高読取率を実現。

自動認識システムのアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、米国ハンドヘルドプロダクト社のリニアイメージャ 3800g の輸入販売を 1 月から開始した。3800g は、リニアイメージャ式でありながらレーザーキャナ相当の約 46cm までの遠隔読取ができ、しかも、レーザーキャナのように読み取っている場所を明示させるために赤色のエイミングラインを照射するしくみになっている。また、高密度のバーコードを読み取るために業界トップクラスの極めて高い分解能（0.076mm）と無償保証期間 5 年の優れた耐久性を持っている。

高性能リニアイメージャ 3800 g は、従来の IT3800 をコンパクトにし、大幅に読取性能と耐久性を向上させた二世世代目の製品である。“g”は、汎用型（general）の意味であるが、その性能は極めて高く、小売、倉庫、製造、流通、病院、サービスなど、幅広いアプリケーションに適している。

リニアイメージャ方式は、CCD スキャナのように横に 1 ラインのイメージセンサーを配置するのではなく、縦に数ピクセルのイメージセンサーも配置し、細長いエリアセンサを画像処理して読み取っている。したがって、バーコードの汚れや傷に対しても優れた読取性能を実現している。

リニアイメージャ方式は、レーザーキャナのように可動部がないため、極めて高い耐久性がある。しかも、耐衝撃構造により約 1.5m からコンクリートへの自然落下に 50 回耐えられるように設計されているので、無償保証期間 5 年を実現している。

アイニックスは、自動認識のソリューションプロバイダとして、この新しいコンセプトのリニアイメージャを販売パートナー、コンピュータ流通、システムインテグレータを経由してエンドユーザに積極的に提案して行く予定である。標準価格は 58,000 円（税別）であり、初年度 3000 台の販売を見込んでいる。

[特長]

- 最高分解能は、従来の 0.125mm から 0.076mm に向上したので、プリント基板などの高密度のバーコードも読取可能になりました。
- 読取距離は、従来の 2.5〜21cm から 1.3〜46cm とレーザーキャナ並に向上しました。（分解能 0.33mm、標準 JAN コードの場合）
- 移動読取性能は、従来の 5cm/秒から 51cm/秒（中密度バーコード）まで約 10 倍に向上したので、手振れ読取に強くなりました。
- 毎秒 270 スキャンにより、快適な読取レスポンスを実現しました。また、ダメージのあるバーコードや印字が不完全なバーコードでも高い読取率を実現しました。
- 医療業界で使用される RSS Limited と RSS-14 Stacked に対応しました。また、2010 年から

国際的に使用される新流通シンボル RSS-14 と RSS Expanded にも対応しています。

- 落下衝撃力は、従来の 1.5m からコンクリートに 25 回自然落下から 50 回自然落下になり、大幅に耐久性が向上しました。
- 無償保証期間が 5 年間になりました。
- 欧州の環境対策指令 RoHS 規格に対応しました。

仕 様

読取バーコード	JAN/EAN/UPC, Code39, ITF, Codabar (NW-7), Code128 (GS1-128)、RSS 他
分解能	0.078mm
読取距離	最大 50cm
読取幅	最大 20cm (読取距離 30cm の時)
読取速度	270 回/秒
インターフェース	USB、RS-232C、キーボードインターフェース (DOS/V)
外形寸法	112mm (長さ) × 150mm (高さ) × 79mm (幅)
重 量	159 g (ケーブル除く)

